

中央放射線部 2管球CTと研究力で地域医療に貢献

CT装置をシーメンス社製2管球CTに更新し、令和6年12月より運用を開始致しました。更新作業中は、地域の皆さまのご協力をいただき感謝しております。従来の1管球CTと比較して、2管球CTは2倍の高速撮像により、当院における地域包括ケアや救急医療において、呼吸を止められない患者さんや動いてしまう患者さんでも、動きによるボケのない診断価値の高い画像を提供できるようになりました。

さらにシーメンス社独自の低被ばく高エネルギー撮影と超高分解能撮影により、金属インプラント術後の評価など、従来のCTでは見えなかった金属周囲の骨の状態を正確に描出することが可能となりました。

また、みどり市民病院放射線技術科では、附属病院化以降CT技術における最先端の研究を継続しており、日本CT技術学会において優秀研究発表賞(令和5年)、最優秀研究発表賞(令和6年)の2年連続受賞や、令和6年のCT撮影技術コンテストでのグランプリ受賞などCT検査におけるトップランナーである実績を生かし、新しい2管球CTを用いて地域医療に貢献してまいります。



シーメンス社製2管球マルチスライスCT SOMATOM Force



第12回日本CT技術学会最優秀研究発表賞受賞写真左:放射線技術科技師長 大橋

他施設への感染対策も支援しています

当院は愛知県から第一種および第二種指定協力医療機関の指定を受け、地域の感染対策の向上に取り組むとともに、新興感染症に対応した入院および外来診療体制を確保しています。

また、感染対策向上加算1の病院として感染対策向上加算2・3、外来感染対策向上加算を取得している医療機関へ支援を行うとともに、行政機関とも連携しながら定期的なカンファレンスの開催や相談対応を通じて、実践的な感染対策支援を提供しています。

さらに今年度から地域の介護保険施設等とのネットワーク(Midori Silver Link Network; MiS-Link)を立ち上げ、15施設(令和7年1月末現在)と連携し、感染対策に関する相談対応や専門的支援を行っております。感染症発生時には迅速な対応策の提案や現地指導に加え、当院との連携により高齢者施設等感染症対策向上加算(I)・(II)の算定要件を満たすことができます。



PPE着脱練習の様子

感染対策に関するご相談やご支援が必要な際は、どうぞお気軽にお問い合わせください。

お問い合わせ 感染制御室まで TEL 052-892-1331 [代表] [平日 8:45 ~ 17:15]

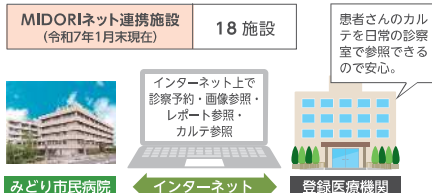
医療機関向け 地域医療連携ネットワークシステム MIDORI ネットのご案内

MIDORI ネットとは

当院の電子カルテと地域医療機関のパソコンをインターネットで結び、登録医療機関の先生方に当院における患者さんの診療情報を提供するシステムです。

MIDORI ネットの機能

① 外来診察・検査のオンライン予約
外来診察枠や検査枠をオープンにしており、診療科の診察や検査予約を直接、お取りいただけます。



② 診療情報の共有

患者さんの同意をいただき、カルテ情報や画像情報といった診療情報の閲覧が可能となります。

令和6年4月からMIDORI ネットを導入いたしました。予約の利便性を向上させ、患者さんの情報を共有することにより、地域全体で医療サービスを提供していきたいと考えております。MIDORI ネット接続のお手続きに関しましては、順次、進めておりますので、地域医療連携センターのスタッフにお申しつけください。

お問い合わせ 地域医療連携センター直通 TEL 052-892-1334 [平日 8:45 ~ 17:15]



MIDORI REBORN



写真:筋力トレーニングマシンを用いたリハビリテーションの様子

Contents

P1 MESSAGE

- 「病を治し、日常生活に復帰するためのリハビリテーションを提供します」
- 「地域の皆さまにより良いリハビリテーションを」

P2 TOPICS

- 「呼吸器・アレルギー内科」超音波気管支鏡による肺がん診断
- 緑区歯科医師会と訪問歯科に係る覚書を締結しました

P3 INFORMATION

- 中央放射線部のご案内
- 他施設に対する感染対策
- MIDORI ネットご案内



名古屋市立大学 医学部 附属

みどり市民病院

NAGOYA CITY UNIVERSITY MIDORI MUNICIPAL HOSPITAL

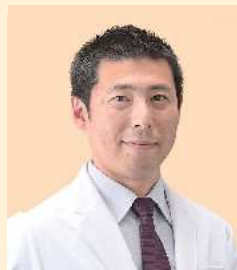
病を治し、日常生活に復帰するためのリハビリテーションを提供します

当院のリハビリテーション科では、患者さん一人ひとりの症状や状態に合わせたオーダーメイドの治療を提供しています。経験豊富な専門スタッフが、医療技術とリハビリテーション手法を駆使して、回復に向けた最適なサポートを行います。

運動機能の回復を目指した理学療法、日常生活動作の改善を支援する作業療法、言語機能の回復をサポートする言語療法など、さまざまなアプローチを組み合わせ、総合的に治療を行っています。さらに、痛みの軽減や筋力強化を図るための治療や、患者さんのペースに合わせたリハビリプランを立て、無理なく進めていきます。

また当院は、地域包括ケア病棟を有しており、急性期治療を終えた後も、地域包括ケア病棟を利用したリハビリテーションを通じて、再発防止や生活の質の向上を目指し、患者さんが自宅に退院し、自立した生活を取り戻せるよう全力で支援いたします。患者さんの状態や目標に応じた柔軟な対応が可能で、進捗状況に応じて治療計画を見直し、最適な方法を提案します。

脊椎圧迫骨折等、痛みのために急激に生活の質が落ちてしまった患者さんも1-2週間程度の短期リハビリテーション入院で徐痛を図り、自立した生活を取り戻せるよう支援いたします。皆さまからのご紹介をお待ちしております。



リハビリテーション部 部長
小林 真
Makoto Kobayashi



地域の皆さまにより良いリハビリテーションを



北館5階 リハビリテーション室

当院のリハビリテーション技術係には、理学療法士9名、作業療法士3名、言語聴覚士2名のあわせて14名が在籍しています。それぞれ専門性を持ったスタッフが多職種協働で急性期医療から回復期医療までワンストップで提供し、治し支える医療を実践しています。なかでも地域包括ケア病棟では、急性期治療後で在宅や施設への移行に不安のある患者さん、在宅・施設療養中から入院となった患者さん、ご家族の事情で在宅療

養が一時的にむずかしくなった患者さんやリハビリテーションを目的とした他院からの患者さんの受け入れを行いスムーズな在宅復帰を目指しています。また、外来リハビリとして整形外科外来、心臓リハビリ、高次脳機能評価を行っています。

令和6年度には新たな機器が導入され、北館5階からの眺望とあいまって患者さんに大変好評です。背もたれ付きの自転車は楽な姿勢で安全に漕ぐことができ、筋力トレーニングマシンは運動負荷を空気圧で調整するためとても軽い運動からはじめることができ、どちらも年齢・疾患によらず幅広い患者さんにご利用いただいています。

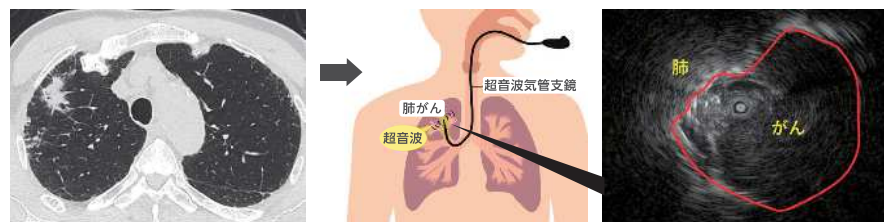
患者さんに感謝されるリハビリテーションを提供し、これからも地域の皆さまに健康で楽しく安心して暮らしていただけるようスタッフ一同精進してまいります。

[呼吸器・アレルギー内科] 超音波気管支鏡による肺がん診断

当科では、肺がんや胸膜中皮腫などの悪性腫瘍及び、間質性肺炎や、肺炎、喘息、COPD(慢性閉塞性肺疾患)、胸膜炎といった良性疾病の診療を行っています。

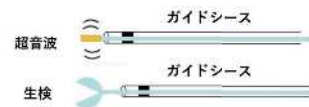
CT等で肺がんが疑われた場合、確定診断のために行われるのが気管支鏡検査です。従来の気管支鏡では、横隔膜や心臓の陰に隠れた病変や、末梢の小さな病変の診断が難しいのですが超音波気管支鏡は、肺がんの早期発見や治療方針の決定に大きく貢献する検査法です。当院では「ガイドシース併用ラジアル型気管支鏡内超音波断層法(EBUS-GS)」を使用して病変部により正確な生検アプローチが可能です。診断精度が大幅に向上し、生検時の出血リスクに対してもより安全な対応が可能となります。検査前にスプレーによる喉頭局所麻酔を行い、点滴で鎮静薬を使用することも可能です。これにより検査は苦痛なく、安心して受けていただくことが可能です。

今後も地域の医療機関と密接な連携を図り、皆さまのご意見を大切にしながら、一人でも多くの患者さんにより良い医療を提供できるように努めてまいります。



1. CTにて肺がんを疑う

2. 超音波気管支鏡にて肺がんを確認



診療実績 (令和5年4月1日～令和7年1月31日)
超音波気管支鏡件数 29件

緑区歯科医師会と訪問歯科に係る覚書を締結しました

緑区歯科医師会とみどり市民病院は、訪問歯科に係る覚書を締結しました。入院療養中の患者さんに歯科治療が必要となったり、患者さんご家族が希望をされたりした際に、円滑な歯科治療・義歯作成と調整、口腔ケアの提供が可能となります。

疾病や加齢による体重減少から義歯が合わなくなり、経口摂取量の低下から低栄養となっている方もいます。嚥下機能の低下や口腔関連の誤嚥性肺炎を予防するためには、定期的な歯科検診や歯科治療と口腔ケアが必要です。

入院療養中に適切なタイミングで歯科診療を受けることで、摂食嚥下機能の維持・向上、抗がん剤治療や緊急入院から手術時の治療にともなう合併症の予防、高齢者に多い誤嚥性肺炎の予防等の効果が期待されます。

当院の地域包括ケア病棟を有効に活用しながら、地域の歯科医師・歯科衛生士との連携・協働をより一層深化し、緑区の地域医療の持続的発展に貢献してまいります。



緑区歯科医師会 栗山会長と浅野病院長